

Title	大阪大学低温センターだより No.57 裏表紙
Author(s)	
Citation	大阪大学低温センターだより. 57
Issue Date	1987-01
Text Version	publisher
URL	http://hdl.handle.net/11094/22109
DOI	
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

編 集 後 記

この冊子がお手許に届くのは1月末になっているかと思います。遅くなりましたが、新年 おめでとうございます。

57号はHe以外で壁をはい登る現象発見の話あり、熱容量の精密測定で電子状態の変化もみてしまおうという話あり、直径1mmの所で四端子を、しかも2つも作ってしまうという話あり、といった具合で各著者の際立ったワザが随所に顔を出した究極のメニューでお送りします。今年も“低温センターだより”にご期待下さい。

実は、小生夕方の薄明りの下で後記を書いています。共同溝の工事で誤って地中の送電ケーブルが切れてしまい、理学部や低温センターあたりは、昼前からずっと停電しているのです。液化機は止まってしまうし、ガスの回収は制限せねばならないしと、電気にもあまりにも頼り切った現代社会の怖さの一面を見た一日でした。では、ここで問題です。輸入されているヘリウムガスについて、「ヘリウムの供給量の制限などが起こるとすれば何年頃と予測されますか？

(1) 1990年以前 (2) 1990~2000年 (3) 2001~2020年 (4) 2021年以降」
こんなギョッとする質問を含んだアンケートが通産省のヘリウム需給対策委員会から送られて来ました。皆様はどれに○をつけましたか。

(吉田 立)

● 編集委員の異動

以前より当委員を勤めていただいた工学部 白川 二氏が辞められました。長い間、ご苦勞様でした。

新たに、次の2名の方が今号の編集から参加されることになりました。

北 岡 良 雄 (基・物性物理) 豊中 4 6 9 2
森 和 亮 (教・化 学) 豊中 5 2 8 4

大阪大学低温センターだより 第57号

昭和62年 1月 発行

編集責任者 櫛田 孝 司
発 行 者 大阪大学低温センター
吹田分室 大阪府吹田市山田丘2番1号
電話(06) 877-5111 内線4105
豊中分室 大阪府豊中市待兼山町1番1号
電話(06) 844-1151 内線2162

印 刷 所 阪東印刷紙器工業所
大阪市福島区玉川3丁目6番4号
電話(06) 443-0936(代表)

目 次

№ 57

研究ノート

混合原子価現象と相転移.....	理学部	徂徠 道夫.....	1
固体水素の塑性変形.....	工学部	片岡 俊彦	
	"	山田 朝治.....	5
壁を這い登る液体 -He II と類似の室温での現象-	教養部	佐々木祥介.....	10

技術ノート

超高圧極低温での電気抵抗測定..... -黒リンの超伝導-	極限物質研究センター	赤浜 裕一	
	"	遠藤 将一.....	14
クライオスタットの支持材に関する研究.....	産業科学研究所	西嶋 茂宏	
		岡田 東一.....	17

実験メモ

「超伝導磁石の磁束の漏れと周辺の検知器に及ぼす影響」の一観測例

.....	教養部	大山 忠司.....	20
-------	-----	------------	----

表紙：固体水素の塑性変形を測定するための圧縮装置主要部の外観（本文 5 ページ参照）。